大阪 歯科 保険医新聞

3/25
2020年第1358号
（毎月5、15、25日発行）

大阪府歯科保険医協会
発行人　和田　武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円　月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

新点数解説動画を配信

ユーチューブ　3月29日（日）午後1時スタート

2020年　診療報酬改定

3月22日から予定していた協会の2020年診療報酬改定説明会をコロナウイルスの感染拡大防止のため中央・地区説明会とも中止としたことを受け、協会は3月29日（日）午後1時から、2020年診療報酬改定新点数について解説する無料映像を動画サイト「YouTube」内の大阪府歯科保険医協会チャンネルで配信する。平尾清司社保研究部長、江原豊政策部長が解説。公開終了は4月末日を予定。

視聴するには「YouTube」の公式サイトから大阪府歯科保険医協会で検索。動画を視聴できるインターネットの環境がない場合は協会事務局（06-6568-7731）へご相談ください。

「要点と解説」を25日ごろお届け

「2020年改定の要点と解説」を3月25日までに会員にお届けする。追加で希望される場合は有料となります。

【WEB配信について】

公開期間：3月29日（日）午後1時～
4月末日予定

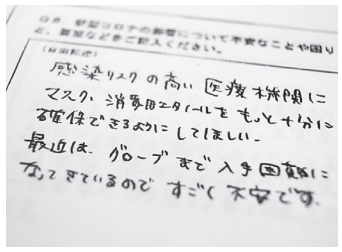
視聴方法：動画サイト「YouTube」内の大阪府歯科保険医協会チャンネルで公開します。パソコンやスマートフォンなどからお好きな時間に視聴ください。WEB配信ページでは、ログインID、パスワードは設定していません。

視聴費用：無料

テキスト：「改定の要点と解説」

新型コロナ会員緊急アンケート 上

新型コロナウイルスの感染拡大の会員歯科医療機関での影響をつかもうと、協会政策部が緊急アンケートを実施した（回答期間3月12日～16日）。アンケートでは来院患者数や訪問診療、スタッフの勤務体制への影響、マスクや消毒液の充足状況などを聞いた。


感染リスクの高い医療機関にマスク、消毒用エタノールをもっと十分に確保できるようにしてほしい。
最近は、グローブまで入手困難になってきているのですごく不安です。

「患者減った」57.4%

訪問診療でキャンセル相次ぐ

アンケートでは感染が拡大した2月以降の患者数について、57・4%が「患者が減った」と回答し、「高齢の方から完全に終息するまで来院したくないと言われた」との声も寄せられている。訪問診療でも複数の歯科医院が受診のキャンセルを経験しており、「老人ホームから3月一杯は訪問診療を取りやめて欲しいと言われている」などの声があった。感染症への不安から歯科受診を自粛する患者の動向が浮き彫りになっている。

マスク、消毒液不足に困惑

マスクや消毒液等の不足による影響への質問には、「マスクは1日1枚にしている」「（マスクを）友達から回してもらったが1カ月先にはない状態」「消毒は1回の使用量を少なく」などの声が寄せられた。マスクや手指消毒用アルコールの供給が追い付いておらず、診療に支障が出ている。

自由意見欄では不安や要望を尋ねた。「発熱や咳嗽がある患者が来院した場合、どのように対応したらいいか」「スタッフに感染者が出た、あるいは感染が疑われる場合は」など、自院での感染に対する具体的対応を懸念する声が多数寄せられた。「政治の対応があまりに後手で遅すぎる」など政治への怒りもあった。

厚労省や各自治体は相談窓口を設けているものの、各医療機関での具体的な対応までは言及していない。一部の自治体ではマスクを医療機関に提供する動きもあるが、不安を解消するには程遠い。

協会は大阪府に対し2月、大阪府が備蓄するマスクを医療機関に供給することなどを要請しており、引き続き会員の要望を府に届ける。（次号につづく）

【意見欄に寄せられた声（一部）】

- 通常の商品より高額であり、続くと経済的に支障
- 感染者が出た場合の休業の必要性・基準が分からない休診した場合の休業補償、その後の風評被害で患者がこなくなるのではと不安
- 在庫がマスクあと2カ月、消毒エタノール1カ月でなくなる
- 患者より、受診後発熱があったから次回はキャンセルしてしばらく様子を見たいと連絡があった。どう対応すればよいか
- インフルエンザ等でも寝込むことが無い為、コロナ陽性でも気が付かずに診療に行っていたらと思うと不安
- （自分が感染しての）2次感染を増やさないよう、極力（仕事以外は）自宅でおとなしくしております

歯科用救急薬品セット提供

組合員限定　1万8千円（税抜き・送料込み）

医薬品の更新に対応

大阪府保険医協同組合が、診療中の緊急時に必要な基本的医薬品・器材をまとめた「歯科用救急医薬品セット」を販売する。販売は組合員限定で、価格は1万8千円（税抜き・送料込み）。同セットは8種類の医薬品と7種の器材で構成。更新時期が異なる医薬品の部分入れ替えにも対応する。問い合わせは保険医協同組合（06-6568-2741担当：殿垣・木山）。

今号に申し込み用紙同封

大阪府歯科保険医協会推奨
歯科用救急医薬品セット販売のご案内

この度、大阪府保険医協同組合では歯科協会会員・組合員の方と方の願い窓口により、診療中の緊急時に必要な歯科用救急医薬品器材セットを大阪府歯科保険医協会と共同企画し販売を行います。ご購入には大阪府歯科保険医協会会員・大阪府保険医協同組合の組合員であることが必須条件となります。
【弥オンライン共同購入ページは大阪府保険医協同組合HPから】

歯科用救急医薬品セットの23ヰ1し込みは下記の申込書・大阪府保険医協同組合オンライン共同購入ページ、又はTEL06-6568-2741からお申し込みください。会員・組合員の加入状況確認後、受注確認FAX又はメールをお送りさせて頂きます。
※なお、救急医薬品セットは、1回限りセット販売のみになります。また、A～Eパックの単品販売はいたしませんのでご了承下さい。

組合員特別価格18,000円（税別・送料込み）

歯科用救急医薬品セット（8回目セットの中のE～Eパックが入っています）

救急医薬品パック A（下記3薬剤）	アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」 2本/プロポフォール注0.06%シリンジ「テルモ」 2本/フラマゼニル静注0.1%/1mg 2本
救急医薬品パック B（下記2薬剤）	ソル・メドロール静注用500mg 2本/ボララゾン注5mg 2本
救急医薬品パック C（下記3薬剤）	ミオコールスプレー0.8mg 1本/ブリカリン「ヤ」錠200mL 2本/大塚生食注100mL 2本
救急医薬品パック D（下記3薬剤）	ニプロ注ヘパリンシリンジ10cc250×1RB 2本/ニプロ注ヘパリンシリンジ10cc 220×1 1/4RB2本/ニプロ注ヘパリンシリンジ20cc220×1 1/4RB2本
救急医薬品パック E（下記4薬材）	ニプロ ディスポーチアム注射針GA 22G×1 1/4RB 5本/ニプロ輸液セット針付L BA200A002 2本/ニプロ PSYセット（風船付き） 2本/ニプロ ロキーフレットキャス（留置針） 2本

更新について
各A～Eパックの更新が出てきましたら、協同組合より知らせいたしますので、該当のA～Eパック更新の購入をお願いいたします。
※セット品分については各歯科医院で販売をお願い致します。
パックのアドレナリン注とはスプラフィラ（シーシャックの時に対応するEパックの同じ成分の薬剤です。
Eパックの購入を希望する方は別途ご購入ください。

購入のお申し込みは下記にご記入の上FAX：0120-02-9381迄

医院名	
医院TEL	
お名前	
メールアドレス	

※受注生産となりますので、納品には受注確認後、約1ケ月～1ケ月半程度かかります。
大阪府保険医協同組合（担当：殿垣・木山）
電話 06-6568-2741　FAX 0120-02-9381

保険医年金／休業保障

4月1日　受付開始

締め切り　5/25（休保）、6/25（年金）

保険医年金と保険医休業保障の春の募集期間が2020年4月1日から始まる。

申し込み締め切りは保険医年金が6月25日（加入日は9月1日）、保険医休業保障が5月25日（加入日8月1日）。

保険医年金の予定利率は1・259%（20年1月1日現在）。各商品については4面に詳細。

4面に詳細

4月改定新点数早見表

今号に同封

追加で注文を希望される場合は1冊1千円でお送りします（送料込み）。

PR増刷号

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局（TEL06-6568-7731）まで。

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生にお送りしています。この機会に協会へのご入会をご検討ください。協会の概要につきましては、組織部までお気軽にお問い合わせください。

歯界

消費税の10%引上げとコロナ騒ぎで、患者の来院の足が止まった。その上、金パラの逆差益が医院の収入減に拍車をかける。

40～50年前、歯科開業医には「黄金の時代」があったそうだ。現在は、医院経営の収支を眺めては頭を抱える時代だ。

少しでも有利な点数を算定しようと、診療報酬の改定内容に応じて診療を変化させ、点数表とにらめっこする。

それも無駄な努力に終わる。今年も診療報酬改定率は、医療費全体ではマイナス0・46%。薬剤費や材料費のマイナス改定で歯科ではわずかにプラス0・59%。経営の改善には甚だ心許無い。

厚労省はプラス改定の「アメ」を与えるが、全体としての医療費抑制路線は貫徹する仕掛けだ。

社会保障予算は本当に足りないのだろうか。米国からの武器の爆買いで、防衛費は2013年から8年間増加し、19年の防衛費も5兆6882億円で高止まりだ。政府は誰のために政治を行っているのだろうか。（I）

協会直通番号のご案内

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部　06-6568-7467
共　済　部　06-6568-7438